

日本国外で結核の治療継続を受けられる方へ

公益財団法人 結核予防会
結核研究所対策支援部

きこくじけっかくちりようしえん

「帰国時結核治療支援」(Kikoku-TB Care)とは

結核研究所 対策支援部の「帰国時結核治療支援」チームは保健所と協力し、出国先でも安心して継続治療を受けることができるよう支援を行っています。

患者さんが、結核治療を帰国先で継続すると決めてから、母国で病院受診をするまでの支援です

きこくじけっかくちりようしえん

かんじゃ

「帰国時結核治療支援」のながれと患者さんがすること

| | | |
|---|--|--------------------------|
| ① | 患者さんは、帰国後も必ず治療を続ける気持ちを保健所に伝えます。 | <input type="checkbox"/> |
| ② | 保健所は、患者さんに必要な情報を聞きます。 帰国先の住所と帰国後連絡がつく方法を教えてください。 | <input type="checkbox"/> |
| ③ | あなたの代わりに、「Kikoku-TB Care」チームは、出国先(母国)での受診医療機関を探します。病院が決まったら、患者さんにチームから連絡します。 その後、患者さんはその病院で診察できるかどうか確認してください。 | <input type="checkbox"/> |
| ④ | 「Kikoku-TB Care」チームは、受診する病院へ必要な書類を送ります。 | <input type="checkbox"/> |
| ⑤ | 患者さんは、帰国する前に「帰国前ガイドンス」(Online)に参加してください。 (参加者は、患者、保健所、医療通訳者、「Kikoku-TB Care」チーム) | <input type="checkbox"/> |
| ⑥ | 患者さんは、帰国後、紹介された病院を受診します。そして、受診したことをアプリを使って、日本の「Kikoku-TB Care」チームへ連絡をしてください。 | <input type="checkbox"/> |
| ⑦ | この Kikoku-TB Care を利用する場合、患者さんは、「同意書」にサインをしてください。 | <input type="checkbox"/> |

(分かったら、チェック ☒ してください)

- ◎ 「Kikoku-TB Care」は、患者・保健所・「Kikoku-TB Care」チーム、現地の医療機関の協力で行います。
- ◎ 継続治療に必要な個人情報、結核研究所、現地の病院で共有し、帰国後の初回受診まで連絡を取り合います。
- ◎ 資料を失くしたなど困ったときや受診できなかったときも、「Kikoku-TB Care」チームへアプリを使って、連絡してください。



あなたの人生で大切なもの
なので、なくさないでね！

あなたにとってのメリット

- ・結核医療機関を自分で探す必要はありません。
- ・日本で受けた治療内容・経過をご自身で説明する必要はありません。
- ・帰国先で安心して治療が続けることができます。

同意書

わたし せつめい う ないよう りかい きこくご ちりよう つづ ひつよう こじんじょうほう ていきよう
私は、説明を受けた内容を理解できました。帰国後も治療を続けるために、必要な個人情報を提供し、
Kikoku-TB Care の支援を受けることに同意します。

なまえ
名前:

サイン

ひづけ
日付

ほうていだいにん
法定代理人※

なまえ
名前

サイン

ひづけ
日付

かんじゃ 18さいみまん とき
※患者が18歳未満の時

ほけんじよめい
保健所名

たんとうほけんし
担当保健師

ひづけ
日付

連絡先:

(公財) 結核予防会結核研究所 対策支援部

住所: 〒204-8533 東京都清瀬市松山3-1-24

電話: 042-493-5711(代表)

Email: rit-kikoku@jata.or.jp

代表: 太田 正樹 (Masaki OTA)

チーム担当窓口: 座間 智子 (Tomoko ZAMA)

ちゅういてん
* 注意点:

この同意書は、1部は保健所が保管、もう1部は、患者さんに渡します。



<SNS>

した 下の4つから選んで入ってください。

← Kikoku-TB Care アイコン



WhatsApp



WeChat

